

令和3年9月8日

会員各位

一般社団法人下越薬剤師会
会長 桂 重之

「あがの市民病院 FAX コーナー」無人化について

日頃、当会事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、長年勤務しておりました FAX コーナーの職員より退職の申し出を受け、今後の FAX コーナーの運営について理事会に諮り、院外処方せんの発行件数、FAX 通過件数などから無人での運営を決定しました。阿賀野地区の会員薬局様にもご理解をいただき、あがの市民病院側と協議を重ねた結果、10月よりあがの市民病院 FAX コーナーは無人で運営することとなりました。

1. あがの市民病院の対応について

あがの市民病院には、8月2日の病院の管理者会議にお呼びいただき、無人化の経緯、及び下越薬剤師会の方針を伝え、あがの市民病院のご協力をお願いしました。その後、下記内容についてあがの市民病院薬剤部の西先生を通して病院側の対応について回答をいただきました。

2. 10月からのあがの市民病院への要望と病院側の回答

- ① 患者さんが送信した時に出る「受付票」のロール紙の交換はどこ部署にお願いできるか？

回答・・・ロール紙の交換は薬剤部で行って頂けることになりました。

交換の時期が来たら、薬剤部に申し出していただけるように当会で掲示をして、患者さんが薬剤部にお伝えをして頂けるようにします。

- ② 患者さんが送信できない場合のサポートはして頂けるのか？

回答・・・医事課の職員の方々が対応してくださるとのことです。

当会としては、エニファーマシーの機械のところに操作手順書や不具合時の連絡先を掲示致します。

- ③ FAX コーナー職員からの質問で、送信以外にお手伝いしていた、タクシーやバスの時刻についてはどこに聞くように伝えたら良いのか？

回答・・・バスについては、常時モニターに時刻が表示されているので見て頂ければという事でした。また、タクシーについては病院側で対応して頂けるという事でした。

今後もなにか問題があるようなら、病院側と相談して対応をしていきたいと思っています。また、**誤送信がわかった場合には、下越薬剤師会 0254-26-8931 に連絡をお願いします。**

※あがの市民病院 FAX コーナー直通の電話(0250-63-2001)は 9 月末で廃止となります。

会員各位のご協力をお願いいたします。